

開館時間 午前10時～午後6時
 市立図書館 ☎ 4555

 X (旧 Twitter)
 @Toba_Lib

11 November 2023	Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12 December 2023	Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
------------------------	-----------------------------	--	------------------------	-----------------------------	--

- ◎ブックトーク
 とき 11月4日(土) 午前10時30分～
- ◎おはなし会
 とき 11月4日(土) 午後2時～
- ◎絵本と紙芝居の会
 とき 11月12日(日) 午前10時30分～、11時～
- 鳥羽子どもの本の会(読書会)
 とき 11月7日(火) 午前10時30分～
- ストーリーテリング勉強会
 とき 11月7日(火) 午前10時～

◎特別休館・WEBサービス利用停止について
 11月13日(月)から11月30日(木)まで、蔵書点検と図書館システムの入替えのため休館します。
 休館に伴い蔵書検索などのWEBサービスは利用停止となります。

- インターネット予約
 11月6日(月)午後5時～12月1日(金)午前10時
- OPAC(蔵書検索など)
 11月13日(月)午前9時～12月1日(金)午前10時
- 特別休館前に貸出冊数を増やします。
 期間 10月30日(月)から11月12日(日)
 貸出冊数 20冊(通常10冊)

新刊情報



- 一般書**
- 小説** 『サドンデス』 相場英雄
 『太閤暗殺』 坂岡真
 『逝きたいなピンピンコロリで明日以降』 三浦明博
 『からさんの家』 小路幸也
 - その他** 『働く×介護両立の教科書』 木場猛
 『プロダイバーのウニ駆除クエスト』 中村拓朗
 『歌う自画像』 笠置シズ子 ほか
- 児童書**
- 小説** 『いじめにパンチ!』 黒野伸一
 『赤いめんどり』 アリソン・アトリー
 - 絵本** 『いもほりセブン』 ふくだいわお
 『パンどろぼうとほっかほっかー』 柴田ケイコ
 - その他** 『きゅうきゅうばこの絵本』 WILL こと知育研究所
 『子どもがつくれるプレゼント菓子』 柴田書店 ほか

漁獲した魚介類をただ利用するだけではなく、命をいただいた生きものへの感謝を忘れず、丁寧に慰霊する慣習は、日本の漁村に受け継がれてきた誇るべき文化です。それがひとつの形を成したものが、沿岸地域に立つ供養塔です。海の博物館では、県内各地に残る魚介類の供養塔から拓本をとって保存しています(その他、大津波による死者の供養塔などの拓本もあります)。石造物は年を経るとともに風化して刻字が見づらくなり、海浜部では潮風によってその傾向が特に顕著なもので、30年前に記録しておいたことは、非常に意義のある事業であったと思います。

例えば鳥羽市内では、小浜地区の済度院に5基の石塔があります。「広報とば」の2023年4月号でも紹介した通り、「鱈」「鮭」の供養塔からは、地域経済を潤した往時のボラ漁の隆盛がうかがわれますし、タイ釣りなどの餌



自然との共生、資源の持続的な利用が声高に叫ばれるのは、それが危機的状況にある裏返しとも言えます。かけがえない海を守っていくためには、自然への感謝と敬意を忘れないことが重要です。海の博物館では、そのような先人からのメッセージを再認識させてもらえる多くの記録を、永く受け継いでいきます。

なるほど! うみはく
 先人の想いを記録に残す
 供養塔の拓本

市立海の博物館 ☎ 326006

vol.19